

もりや里山新聞

'24/12/27

【土曜日】

発行

守谷里山ネットワ

一. 夏休みの里山開放

令和6年8月3日(土曜日)、大井沢小学区の子供会「スマイルシーズン」の子供たち約15名と、その父兄(ほとんどがお母さんたちでした)が、立沢里山に遊びに来ました。夏の里山での笹舟流し、ザリガニ釣り、湧水プールでの水遊びです。



笹舟流しは、子供たちに笹舟を作ってもらいました。暑い夏が続いており、小川の水量が不足しているので、堰からバケツで水を小川に流し込み、小川らしく水が流れました。子供たちは、笹舟を追って畦道を駆けて行きました。

次は池でのザリガニ釣りです。里山が備えている釣り竿の糸にスルメをつけて、池の中へ。しばらくすると、大きなハサミにスルメをしつかりと挟んだザリガニが釣り上がりま

す。子供たちは、釣ったザリガニを、お父さんやお母さんにあげて、嬉しそうに食べていました。

り上がりま。子供たちは、人気のある遊びです。木道にずらりと並んで、釣り竿をたらしめていました。

んで、釣り竿をたらしめていました。夏の暑さを吹き飛ばすには、やはり湧水プールでの水遊びです。井戸から汲み上げた水は、すごく冷たいのです。前日に水をプールに入れておいたのですが、それでも冷たいのです。猛暑の中では、この冷たさが子供たちには気持ち良いのでしょうか。水鉄砲で水をかけあい、とても楽しそうでした。

お昼ご飯は、父兄が持ちこんだ鉄板とガスコンロで作ったおいしい焼きそばです。里山のボランティアにも、ふるまわれました。ごちそう様。

君たち、楽しかったかな? また、遊びに来て下さい。

目次

1. 夏休みの里山開放
2. 田んぼの学校稲刈り
3. 子供会収穫体験とトトロ製作
4. グリーンインフラ研究会

ボランティア募集
あなたも一緒に楽しみましょう!

は里山自由遊べる場所が、夏休み家族や団体にも開放しました。

守谷里山ネットワーク

〒302-0119

守谷市御所ヶ丘 5-25-1 守谷市民活動支援センター

☎ 0297-46-3370

メール denen21@ktb.biglobe.ne.jp

ホームページ

[「守谷の里山」](#)

<http://satoyama.moriya-nature.com/>

守谷市では、多くのボランティア団体が各地で、手作りによる里山づくりを行っています。何か地域で活動してみたい/自然と関わりのある活動してみたい/子供たちの遊び場を作ってみたい/みんなで楽しく汗をかいてみたいそんな思いをお持ちの方は、ぜひこの機会にご一緒に活動してみませんか。

二、田んぼの学校で稲刈り

令和6年9月24日(火曜日)、立沢里山での田んぼの学校(小学校の課外授業)です。予定は9月17日でしたが、あまりの残暑が子供たちには厳しすぎるのではと、学校側の要請により、1週間延期されました。当日は、朝より秋晴れで、延期したのは、正解でした。9時には、松前台小学校5年生55名、大井沢小学校58名が、里山に集合しました。



立沢里山の会の清野さんが、田んぼの学校の開校挨拶、小山さんが稲刈りの要領をやさしく説明。稲刈りには鎌を使うので、「決して田んぼに置き忘れてはいけません。もし置き忘れたら、探し出すまで全員帰れないぞ！」と厳しく指導。子供たちは、真剣な表情で聞いていました。



ね！
立沢里山の田んぼは、湿地帯にあるので深田であり、稲刈りに備えて田んぼの水を抜いてはいるのですが、それでも泥土に足をとられます。子供たちは、悪戦苦闘、でも楽しそうでした。初めての体験ですものね。



約2時間ほどで終わり、体や衣服についた泥を、井戸から汲み上げた水が流れ落ちる竹製のシャワーで洗い流して、無事終了。
最後に全員の集合写真を撮りました。皆さん、お疲れ様でした。子供たち、いい思い出ができたかな？
刈り取った稲は、1〜2週間ほど乾燥させた後、脱穀、粃摺り、精米が終わったら、各学校にお届けします。楽しみにしていて下さい。

三、子供会収穫体験とトトロ製作

令和6年10月26日(土)に、立沢里山で子供達の秋の収穫体験としてサツマイモ掘りが行われました。

御所ヶ丘小学区の「ひまわり子供会」、大井沢小学区の「スマイルシーズ子供会」、こども食堂モリンクル、立沢里山の会、守谷里山ネットワークなど多くの団体の協力行事となりました。

当日は大勢の子供達と父兄が、里山近くの芋畑に勢揃い、地主さんへの挨拶や芋ほりの説明を受け、皆興味深々で芋掘りを始めます。子供たちは夢中になって、大き

な芋から小さな芋まで、たくさん掘り出しました。

抱えられないほどのサツマイモをもって里山へ戻り、休憩の後、稲わら像「となりのトトロ」制作に参加することになりました。

トトロの耳は竹のフレームに稲縄を編みこんで制作します。

里山の会のメンバーが稲わらを使った縄の編み方を実務を交えて説明し、3人一組で早速挑戦します。

子供たちはのみ込みが早く、どんどん編んでいくのは、驚きです。

秋の大サツマイモ会

立沢里山の会

御所ヶ丘 久保ヶ丘
ひまわり子ども会

地域豪華コラボ

笑顔1~4 立沢地区
スマイルシーズ子ども会

芋ほり 10月26日(土)

申込締め切り 10/6 (小雨決行)

場所: 立沢の里山 (小学校の田んぼ)
時間: 9時30分よりお昼頃まで
参加費: お子様一人につき100円
持ち物: くんて、飲みもの
服装: 汚れてもよい服装、あれば長ぐつ持参、あれば手持ちのスcoop、飲みもの、手提げ (お芋持ち帰り用)

今回のイモ堀はなんと、もりんくるコラボ★
里山で採れたさつま芋でさつま芋ごはんをこしらえます。里山名物のマコモダケも出てくるかも！(等)
10月でも残暑が予想されますので、各ご家庭で暑さ対策をお願いいたします。

smile.seeds.fun@gmail.com
スマイルシーズ子ども会 山椒



一人で何本も編む子供もいました。大助かりです。おかげでトトロの立派な耳が完成しました。稲わら像は今年で5年目、トトロとしては二代目となり、多くの子供達が楽しみにしており、わざわざ写真をとりに来るなど地域のシンボルとなってきました。

お昼時になって、子供食堂「もりんくる」のスタッフ手作りの芋

ご飯と豚汁が到着しました。木材をはり渡した腰掛けとテーブルで、子供たちは昼食です。里山のメンバーにも振る舞われ、おしいかったです。

子供たちは、収穫されたサツマイモをお父さんやお母さんと一緒に持ち帰りました。楽しかったかな。

「稲刈りの新しき藁でトトロ笑む」

トトロの耳の完成



自然豊かな守谷の未来を皆で考えよう



（本年度後半の計画）
 一月二四日（金）に現地視察・稲戸井調節池掘削・仮置き工事、利根川左岸堤防拡充工事、守谷総合運動公園、守谷SA周辺ほか
 二月九日（日）にワーク

新しい未来を皆で討論します。
 総合運動公園（ヤクルト球団関連）などの各種大規模事業が進行しつつあり、守谷の未来への大転換点でもあります。私たちは各事業の実施状況を把握し、グリーンインフラの視点で勉強会を行い、守谷の魅力を引き出し、夢のプランや

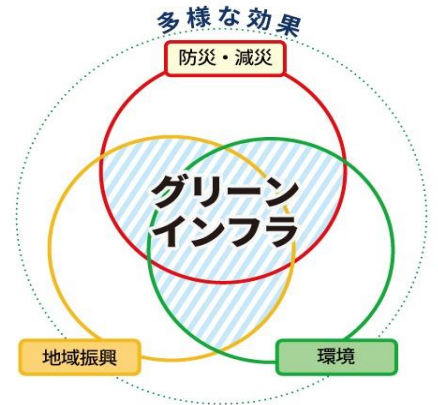


・各団体に
 よる、これまでの取り
 組み状況の発表、実績と課題の把握
 ・渡良瀬遊水池、野田コウノトリの郷など先進地の視察
 ・全体構想の推

日時	講座	内容
6月 15日（土） 15:00~18:00	事務検討	自主講座の開設、骨子検討
7月 13日（土） 15:00~18:00	事務検討	講座名「利根川グリーンインフラ研究会」、概要決定
8月 3日（土） 16:00~18:00	事務検討	広報、講座参加者募集
9月 7日（土） 15:30~17:30	公開講座	第1回：オリエンテーション（清野） 事業概要説明（守谷市企画課）
10月 12日（土） 15:30~17:30	公開講座	第2回：稲戸井調整池について （国土交通省利根川上流河川事務所）
11月 9日（土） 15:30~17:30	公開講座	第3回：守谷SAスマートインター、斜面緑地 （守谷市建設課）
12月 7日（土） 15:30~17:30	公開講座	第4回：都市軸道路（利根川架橋）について （茨城県龍ヶ崎事務所）
1月 24日（金） 13:30~15:30	公開講座	第5回：現地視察、意見交換会
2月 9日（日） 15:30~17:30	公開講座	第6回：ワークショップ
3月 1日（土） 15:30~17:30	公開講座	第7回：年度取りまとめ

四・利根川グリーンインフラ研究会について
 東京方面から常磐高速道路やつくばEXで利根川を渡る際に目の前に広がる斜面林（グリーンゲート）や田園の景観は、「守谷」や「茨城」を象徴する大切な財産です。
 この周辺では現在、稲戸井調節池、

都市軸道路（利根川架橋）、守谷スマートエリアスマートICと物流施設、



（来年度の計画）
 ショップ…課題の設定、自由な構想とイメージ作り、地域資源・宝物は何か、目指すものは何か
 三月一日暫定とりまとめ

進、分野ごとの検討、イメージ作り
 ・具体化の方策、提案書作成、計画の見える化（イラスト作成など）
 ・関係機関との調整
 自主公開講座です。多くの皆さんの参加をお願いします。